

## 教育支援活動（1）

のべ200名の会員が活躍中！

毎年多くの学生・生徒に講義・授業などを実施

### ■教育支援活動実績

アカデミーG	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大学等講座 18校 246コマ 25000人</li> <li>● 講師数 78名</li> <li>● 知楽会 16回 開催 のべ412名参加</li> </ul>
授業支援の会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年間実施数 30校 のべ講師数390人 13263人</li> <li>● メンバー数 約40名 派遣講師数 のべ330名</li> <li>● 合宿 生徒の豊かな生き方支援、探究学習支援・伴走</li> </ul>
理科実験G	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年間授業数 189回 271教室 5797人</li> <li>● メンバー数 約90名</li> <li>● 種まく活動 新たな取り組み 地域密着型授業など</li> </ul>

### ■これまでの取り組み

対象機関の拡大、参加会員の拡大、テーマやプログラムの拡充  
提供する授業などの内容の充実、会員の知の共有など

## 教育支援活動（2）

### 今期の取組み目標

- ◆ 地域デザインなどDF組織とも連携し、活動の場を広げ、**質の高い教育支援を展開する。**
- ◆ 会員それぞれの**知見や経験を活かし**、**子どもや若者など次世代の人財育成に貢献する。**
- ◆ **参加会員の拡大に努め**、**新たな課題テーマなどに取り組み**、**相互研鑽の機会を拡充する。**

### 今後対応すべき課題

- ✓ 多様なニーズへの対応（社会・教育環境の変化）など
- ✓ 新規開拓、地域教育・地方展開、他組織と協働など
- ✓ 探究学習（小～高校）・キャリア教育の充実など

## アカデミーG（大学・企業への教育支援）

■ミッション：DF会員の社会における  
**高度な実践経験**を次世代育成に活かす

### ■昨年度取組み：

活動目標	23期 成果
対象教育機関の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全DF会員に教育機関紹介依頼。</li> <li>・9教育機関に活動紹介し2大学で新規講座（単発）</li> <li>&lt;&lt; 即効は難しく 要継続 &gt;&gt;</li> </ul>
参加会員の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の入替え：6講座＋1機関</li> <li>&lt;&lt; 学校の意向を最優先に講師の入替え・若返りを継続 &gt;&gt;</li> </ul>
知楽会で会員の知の深掘り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知楽会を15回開催し、計392名参加</li> <li>&lt;&lt; 会員の知を共有する場として定着。さらに内容充実・多様化をはかる &gt;&gt;</li> </ul>

## アカデミーG（大学・企業への教育支援）

### ■今年度活動目標：

- 対象教育機関の拡大
  - ・DF会員に大学学長・学科長・教授を**紹介依頼し、順次訪問**
  - ・現在**対応大学の維持**（関係強化。ニーズ変化を知る）
  - ・**地域デザイン活動との連携**。都心以外の大学への紹介活動
  - ・**新形態**（就活支援等）、**新対象**（企業、自治体）の提案
- スキルアップ支援による新たな会員の参加推進
  - ・講師ラインナップに**新会員を積極採用**
  - ・**キックオフミーティング**で大学固有のスキル・留意事項の徹底
  - ・**知楽会**でベテラン講師の技の共有、新規講師のプレ登壇
- 知楽会をDF会員の知のプラットフォームに
  - ・部会・研究会等**他活動の発表の場**として貢献
  - ・座学・街歩きなど**形態多様化**（継続）
  - ・国際情勢、IT、歴史、音楽等、**テーマ多様化**（継続）



## 授業支援の会



(参考)

2024年度 授業実績 対象：30校 生徒数：約9,600名 (中学、高校、高専)  
2025年度 (4~8月) 対象：13校 生徒数：約4,000名 昨年度以上の見込み

## 授業支援の会

### 私たちが目指す方向性

- 生徒が**将来の夢と希望を実現**できるよう、実社会での長い経験を踏まえ、**心豊かな人生**を送るためのヒントを提供する。
- 幅広い視野・様々な視座を紹介し、人生の一側面として**職業を考**えられるようなきっかけを作る。
- 社会的・職業的に**自立することの意味**をともに考える。
- 生徒の記憶に残り、**自ら考え、行動を起こすための気付き**を与えられるよう、学校とも協力して生徒に向き合う。

## (授業支援の会) 主な授業進内容および課題

### 1. 探究学習の支援

- ・探究学習：問いをたて、考えを深め解決策を導き、発表
- ・生徒と伴走しながら、学習の進行を支援



### 2. 心豊かな生き方創造を支援

- ・生徒が自らの将来を見つめ、アイデンティティを確立
- ・自ら考え、決断・自立、夢の実現に向かって努力

### 3. 社会の急速な変化への理解促進を支援

- ・グローバル化、AI、デジタル化、多様性など
- ・社会貢献の大切さや他を思う心の大切さ
- ・異文化・歴史の理解や多様性の尊重



### 4. 地球規模の問題の考察や理解を支援

- ・SDGs テーマ等を題材に探究

## 理科実験G



	イベント件数	教室数	生徒参加数	講師参加数
23期	177	259	5,259	1,229
(22期)	(185)	(273)	(5,917)	(1,437)

## 理科実験G 23期（2024-2025）の活動

歩み 2009年 横浜開港150周年に理科実験で参加  
2010年 理科実験グループ発足（16名、4テーマ）  
2022年 12周年記念の集い（10周年コロナで延期）  
2025年 15周年記念の集い～更なる発展に向けて～

23期（2024-2025）主な活動実績  
出前理科実験授業：授業、放課後・学童クラブ、地域教室等  
新規テーマの開発：「音って何だろう」「水溶液の分析」  
既存テーマの拡充：対象年齢の拡大、授業時間等多様化  
器材の維持管理：理科室のコンテナ整理

## 理科実験G 23期（202-2026）の活動目標

### 1. 出前理科実験授業

	イベント件数	教室数	生徒参加数	講師参加数
24期	188	265	5,500	1,350
(23期)	(177)	(259)	(5,259)	(1,229)

2. 新規テーマの開発：「DNA」
3. 既存テーマの拡充：対象年齢の拡大、授業時間等多様化
4. 器材の維持管理：器材の更新、メンテナンス

### 5. 新たな活動に向けた取り組み

#### 1) 教育環境の変化への対応

- ・地域密着型授業、地域教育への参加
- ・キャリア教育・食育等との抱き合わせ

#### 2) 新たな活動形態の検討

- ・種まき・地域デザインとの協働・地元団体との協働



## 企業支援活動（1）

### 企業支援本部の貢献

- 社団への貢献：  
財政基盤確保（社団売り上げの80%、事務所・ITインフラ整備等）  
補助金や寄付金に依存しない独自の運営の資金確保
- 会員への貢献：  
支援企業の支援を通じて会員が社会へ参加する機会を提供  
価値ある支援企業の成長をDFの経験豊かな会員の知見とネットワークを通じて実現する喜びを共有  
企業支援を通じて得られた収益を会員に還元
- 社会と支援企業への貢献：  
社会課題の解決に取り組む革新的な企業を選定し、成長を支援  
これら企業の成長を通じてよりよい社会を未来へつなぐ橋渡し

## 企業支援活動（2）

### 企業支援本部の挑戦と未来

- 更なる財政基盤の確保と持続可能な支援活動  
支援活動の多角化（地域デザイン本部との共管等）  
新規支援企業の選択と拡充
- 会員の知見の活用と組織力の強化  
DFの最大の資産【会員の知見や経験】を企業支援活動に如何につなげるか  
会員により関心を持ち積極的に参加を促す環境の醸成  
会員の力を最大限に活かせる支援チームの運営
- 質の高い支援の提供  
紹介活動に加え経営的視点を持った支援活動の強化・拡充

## 企業支援活動（3）

### DF企業支援スタートアップ

- 前期のトピックス
  - 1.新規の支援先の発掘（会員の紹介）と支援開始
  - 2.支援継続先が関西万博の落合陽一館のミラーボディを運営し好評を得た
- 今期の課題
  - 1.継続的な新規スタートアップ企業の発掘方法の検討
  - 2.ボランティアで支援をする会員への呼び掛け方法の検討
  - 3.現在支援している2社に対する経済的支援の拡大
  - 4.1社以上の新規スタートアップ企業の獲得

## 企業支援活動（4）

### エグゼクティブサーチ事業報告

- 昨年度の振り返りと今年度対応
  - 良かった点：
    - IPCCの安定的な採用決定(4人)
    - 採用サイクルの長い役員求人(次年度)の掘り起し
  - 課題点と対応：
    - 大型商談であるプライム上場企業の社外取締役、監査役の求人の人材要件レベルアップと競争の激化によりDF紹介者の不採用
 【対応】DFのチャネルを活かして、役員求人 of 早期ニーズの把握とタイムリーな人材サーチと外部協力会社との連携を強化し有力な人材候補準備
  - 一般求人に対するDF会員以外の人材スカウトの劣化(人材品質の劣化、他人材紹介会社との競争激化)
 【対応】DFルートでのオリジナル求人情報と求職者情報の獲得拡大

14

## 企業支援活動チーム

 企業支援本部 本部長 <b>大崎 晃久</b> (丸紅)	 企業支援本部 <b>森川 紀一</b> (日本IBM)	 企業支援本部 <b>原田 隆司</b> (やまびこ)
 企業支援本部 副本部長 <b>大村 光彦</b> (西武百貨店)	 企業支援本部 <b>新庄 正彦</b> (日本IBM)	 企業支援本部 <b>石澤 泉</b> (I&S BBDO)
 コンサルティンググループリーダー <b>得丸 英司</b> (日本生命)	 企業支援本部 <b>梅本 邦彦</b> (プリテストン)	 サポーター <b>織田 文雄</b> (日新製鋼)
 エグゼクティブサーチ事業部長 <b>田崎 慎</b> (日本IBM)	 企業支援本部 エグゼクティブ サーチ事業部 <b>宮武 里美</b> (I&S BBDO)	 サポーター <b>段谷 芳彦</b> (丸紅)
 スタートアップグループリーダー <b>高橋 宜治</b> (リクルート)	 企業支援本部 <b>沼田 茂</b> (高島屋)	 サポーター <b>近藤 勝重</b> (ダイエー)
 企業支援本部 <b>大水 一弥</b> (日本IBM)		

## 地域デザイン活動

(23期の主な活動)

1. 地方自治体との連携・支援
  - つくば市のスマートシティ協議会 5分科会で活動
  - 北杜市、行方市、相模原市、南砺市との連携検討
  - 能登高校へのミシン・書架の寄贈(復興支援)
2. 地域デザイン通信の発信 (2025年4月～)
  - 『推し街』会員投稿記事・取材記事等、月1回発信
3. 地域デザイン勉強会の開催 (4回実施)
  - 九谷焼 鍋木商舗 八代当主 鍋木基由氏
  - 木口利男会員「矢掛町の町おこし」等
4. 地域ブロック会議の開催 (4回実施)
  - 中京、九州、北関東、首都圏
5. 東大IOGとの連携
  - DF会員の心身健康調査 (3月) 等



16

# 地域デザイン活動

## 第24期 新体制と重点活動

### 地域デザイン本部

本部長: 牧野 篤  
 副本部長: 岡田 知之  
 シニア・アドバイザー: 段谷芳彦



### 地域デザイン事業部 (営業機能、新規案件開拓)

事業部長: 岡田 知之 (兼)  
 副事業部長: 平田 美穂  
 副事業部長: 沼田 茂



### 地域デザイン総研 (シンクタンク機能)

会長: 平尾 光司  
 所長: 牧野 篤



### 【重点活動】

1. 持続可能な地域デザイン活動を具体的に示す
2. 各自治体の課題・特徴にあった地域支援を設計し成果を出す
3. 地域デザイン総研として独自の活動で実績をつくる
4. 教育支援・理科実験の活動で成果を出す
5. 地域デザイン活動に参加するDF会員を増やす

# 会員満足度向上

- 家族会員制度  
 制度に基づく入会者 3組  
 従来からの配偶者会員 3組
- ハーモニープロジェクト 家族と楽しむ  
 計6回実施 観劇3回、街歩き3回  
 延べ118名参加。うち配偶者34組  
 知楽会、落語同好会、モンゴル研究会 共催・協賛
- 地域ブロック会議
- 地域別ネットワーク構築
- メンバー名簿の整備  
 活動の少ない会員の把握



落語同好会共催



街歩き 知楽会協賛



相模の国倶楽部



北陸プロジェクト

# 満足度アンケート結果

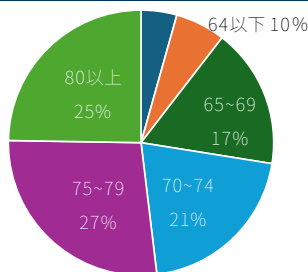
回答率32% 満足度3.6 高齢者ほど高い (45%、3.8)

課題 日程や場所の都合、興味が持てない活動、自信なくスキル不足感

世代間の価値観の多様化

要望 講演・勉強会の内容の充実、会員自身の経験・知識を共有する場、

対策 開始時間の多様化、新入会員への個別フォロー、合宿、視察など



開封率 62% 358名

回答率 32% 183名

コメント記入 4% 24名

年齢層	1,000	901-1,000	751-900	601-750	451-600	301-450	151-300	51-150	1-50
80以上									
75-79									
70-74									
65-69									
64以下									

# 部会研究会同好会支援

- 部会長、幹事、世話役集合 情報交換会
- 同好会創設支援 現在40  
 東アジア放談会、生成AI活用工房、古代史研究吟亮会 (詩吟)、MLB (アメリカ大リーグ) 愛好会
- 部会研究会活動 活発化
- DF関西 地域で活躍



情報交換会



理科実験 種子まく活動



観光立国



SingJoy



環境部会



蕎麦打ち



彩遊会



粹山会

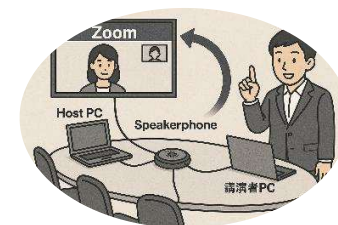
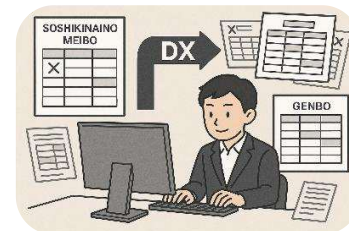
## 主な活動の年間実績

講演交流会	5	企業ガバナンス部会	11
アカデミーG 大学講義	165	健康医療研究会	6
理科実験出前教室	177	観光立国研究会	15
授業支援	76	日本酒文化研究会	3
知楽会	20	食と農業研究会	
OVER80プロジェクト	15	環境部会	27
超高齢社会プロジェクト	6	技術部会	21

組織によって年度集計方法に差異

## ICT/DX推進室

- 会員データの整備  
メールアドレスの更新  
原簿、JPosting、配配メールの情報統一  
不達メールの解消
- 各組織メンバー名簿の整備  
活動の少ない会員の把握
- 同好会紹介動画作成支援
- 会議室Zoom環境の快適化支援



## 広報

### ホームページ

各組織からの活動状況報告の増加

外部からの照会件数の増加

ランディングページ更新

検索上位掲載の工夫

AI活用、音声、動画多用

### Web News

WordPress作成者 20名

